

きめ細かい情報提供と親睦・交流を中心とした活動

静岡シニアクラブ事務局長 二村政司

JAM静岡シニアクラブの正式名称は「JAM静岡定年退職者OB会」、会員範囲を単組役員経験者（執行委員以上）としています。

会員数は今年7月末現在98名、ほとんどが個人加盟の形態をとっています。静岡県は東西に長く、行事等を行うにも費用や時間がネックとなり思うように参加の輪が広がらないことがネックです。そこで機関紙を年6回程度発行し、会員情報をこまめに伝え、会議、行事報告も併せて記載し評判のよい機関紙となっています。これに加え、JAM静岡の家庭版機関紙も発送し、現役世代の組合活動も知らせています。

機関会議は総会、幹事会（年5回程度）、行事は、春・夏・秋のグラウンドゴルフ大会、小旅行やウォーキングを行っています。更に3年目となるJAM静岡役員との交流を地区協単位で行っていることも特徴です。選挙活動においても証紙貼り、ポスター裏打ち、専従応援と今までの経験を生かした活動も行っています。

課題の会員拡大、行事への参加者拡大もJAM静岡構成組合の協力をいただき少しずつ前に進めています。会の最大の目的は「親睦と交流」にあります。「あんなことがあった」、「こんなことがあった」と会員同士が交流しながら、健康で長生きできる一助となればと活動しています。